取扱説明書

強・中・弱電界地域用　室内 / 屋外共用　水平・垂直偏波受信用

地上デジタル放送対応 アキシャルコンビネーション型 UHF平面アンテナ

VARTE / U26-W 本体色：ホワイト ・ U26-B 本体色：ブラック

お買い上げいただきましてありがとうございました。この**取扱説明**をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、この**取扱説明書**を大切に保存してください。

◆ 安全上のご注意

絵表示について：取扱説明、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△ 記号は注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
	⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な内容 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。) が描かれています。

⚠ 警 告

・高所 (家屋の屋根の上・2階の壁面など) 足場の悪い場所への取付けは、落ちたりして、けがの原因となりますので、販売店もしくは工事店におまかせください。
・中・高層住宅での使用は強風時破壊し、落下の危険があるため、特に地上高14m以上の建物に取付ける場合は販売店もしくは工事店におまかせください。

・プラスチック部分が破損し落ちたりして、けがの原因となりますので、アンテナなどにワックス・サビ止めなどの薬剤を使用しないでください。
・本体・スタンドなどを包装しているポリ袋は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶると窒息し、死亡の原因となります。

・雨天・降雪・強風時の作業は安全のために行わないでください。倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。
・アンテナを取付ける際は、ベランダなどから乗り出しての作業は、落ちたりして、けがの原因となりますので絶対に行わないでください。
・強度の弱い場所や、取付後ぐらついたり振動したりする場所に設置しないでください。転倒・落下をして、けがの原因となります。
・火災の原因となりますので、煙突の付近等、高温になる場所へ設置しないでください。
・腐食が進んで劣化した取付金具を使用しないでください。また、アンテナやベランダ金具などは分解して使用しないでください。転倒・落下をして、けがの原因となります。

・雷が鳴り出したら、同軸ケーブルなどには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

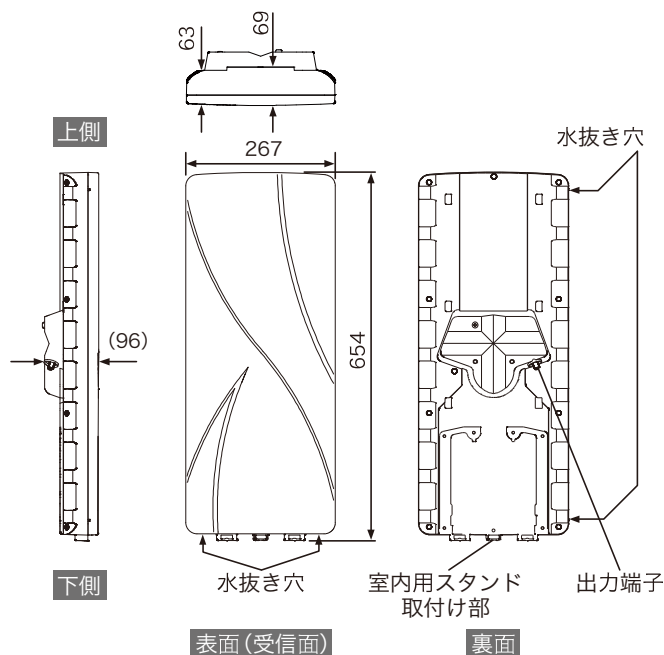
・アンテナが転倒・落下をして、けがの原因となりますので屋外の設置には、専用の金具などを使用して確実に設置してください。また、アンテナが落下しても安全な所に設置してください。
・感電や断線の原因となりますので、電灯線や電話線に触れるような所はさけて設置してください。
・アンテナや工具が落下し、けがの原因となりますので、落下防止のため「丈夫なひも」などで固定物と結ぶなど、万全の予防策を必ず行ってください。
・アンテナや取付金具類が落下して、けがの原因となりますので、ボルト・ナット類は工具を用いてしっかりと締付けてください。
・突起物によるけがや、幼児が登り転落の原因となりますので、取付場所には十分に注意してください。

⚠ 注 意

・包装を開くとき、段ボールの切り口端面でけがをすることがあります。十分にご注意ください。
・カッターナイフ等の使用については、けがの原因となることがありますので、十分にご注意ください。また、同軸ケーブルの加工中など芯線が指などに突き刺さらないようにご注意ください。
・けがの原因となることがありますので、アンテナの組立て・取付け作業中は、突起物には十分にご注意ください。
・地デジ対応テレビ・ブースタに接続する際や、ベランダ金具などに取付けの際は、その機器の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく配線・取付けを行ってください。誤った使用は故障の原因になることがあります。
・室内に設置する際は、転倒・落下してけがの原因となることがありますので、転倒・落下しても安全な場所を選んで設置してください。
・1年に一度は、ネジ部のゆるみがないか、安全を確保したうえで点検してください。特に台風や積雪の後などは、ネジ部にゆるみや異常が生じることがあります。そのままにしておくと落ちたりして、けがの原因となることがあります。

・アンテナを人や車両の通行を妨げる場所に設置しないでください。けがや破損の原因となることがあります。
・インパクトレンチ等、急激にトルクが加わる工具は使用しないでください。ボルト等の変形や破損の原因となることがあります。
・アンテナや取付金具などに衛星アンテナや洗濯物など、他の物品を掛けたり、取付けたりしないでください。転倒・落下をして、けがの原因となることがあります。
・本体に空いている穴は水抜き穴です。故障の原因となることがありますので、テープなどでふさがないでください。

取扱説明書

◆ 外観図及び寸法　(単位 mm)

◆ 標準性能表

アンテナ方式	アキシャルコンビネーション方式
受信チャンネル (ch.)	13〜52 (水平/垂直偏波 ※1)
動作利得 (dB)	8.4〜9.8
電力半値角 (度)	±38〜±35
前後比 (dB)	15〜20
電圧定在波比 (以下)	2.5
インピーダンス (Ω)	75 (F形接栓座)
質量 (kg)	室内設置時：約2.1 屋外取付け時：約2.1
適合マスト径 (mm)	ϕ25〜ϕ48.6
備考	※1 室内用スタンド使用時は 水平偏波受信専用

◆ 付属品一覧

室内用スタンド

マストバンド 1個

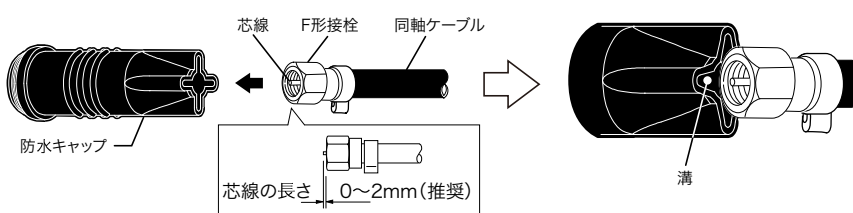
六角組ボルト (M6) 2本

防水キャップ 1個

◆ 別途必要なもの

- 同軸ケーブル (4C 〜 5C)
- F形接栓
  (同軸ケーブルに合わせて準備してください。)
- (+) ドライバー、スパナ (口径 10mm)
- ケーブル加工用工具
- 落下防止用ひも (丈夫なもの)

※ 屋外取付けの場合は、ベランダ金具などが必要となります。「屋外取付けの方法」の「取付け例」を参照してください。

◆ 防水キャップの取付け方法

① 芯線が長すぎないかを確認してください。

② 芯線が曲がらないよう、
防水キャップの溝と芯線を一致させ、
防水キャップを通してください。

⚠注意

- 接栓(別売)は、ご購入の取扱説明書をよくお読みのうえ、取付けてください。
- 芯線が長すぎると、出力端子が破損します。
- けがの原因となることがありますので、芯線が指などに突き刺さらないようにご注意ください。
- 芯線は、まっすぐにしてください。曲がった芯線はショートして機器が故障します。
- 同軸ケーブルは4C〜5Cをご使用ください。

◆ 使用上のご注意

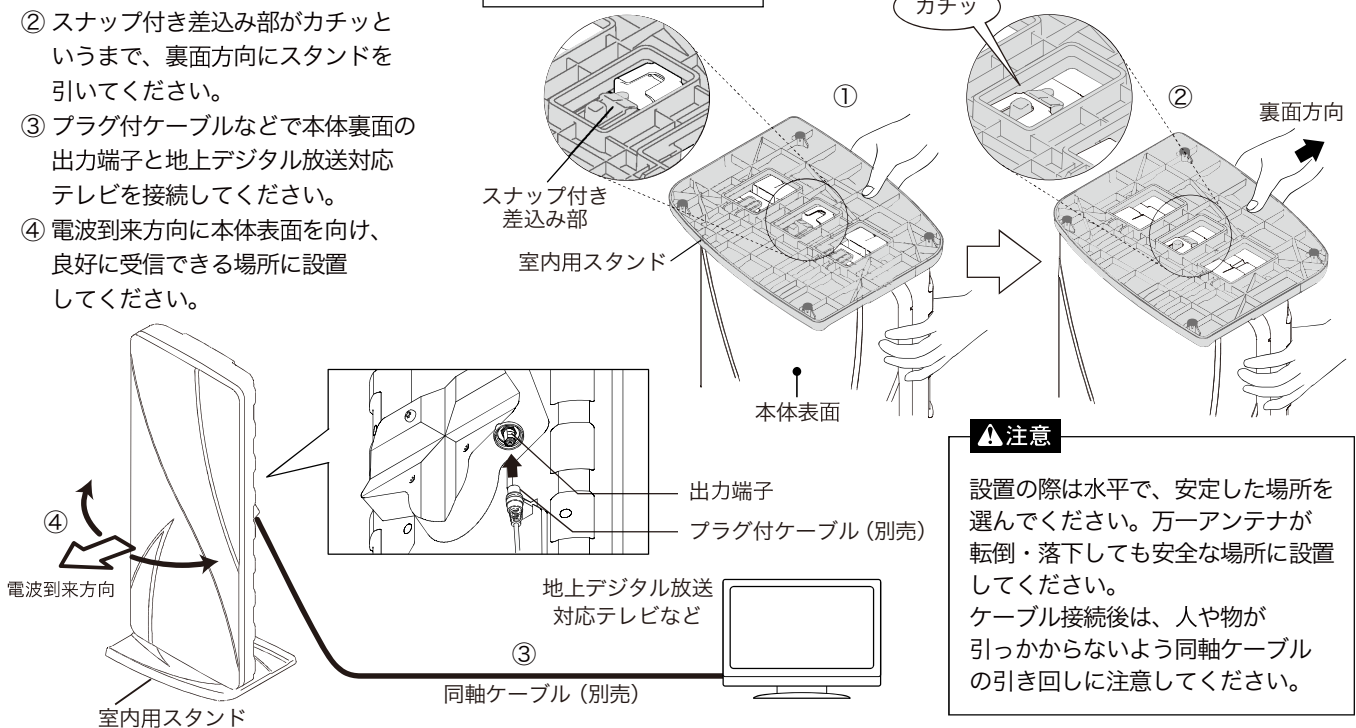
- 本製品は水平・垂直偏波受信用です。室内設置は水平偏波受信、屋外取付けは水平・垂直偏波受信に対応します。
- お住まいの地域が、水平偏波か垂直偏波のどちらであるか分からない場合は、販売店にご確認ください。
- マンションやアパート等によっては、取付けに規制のある場合があります。管理組合、管理事務所、自治会などに必ずご確認のうえ、取付けてください。
- UHF局方向側の室内・ベランダなどに設置し、全てのチャンネルがきれいに映るよう、アンテナの方向を調整してください。
- 受信レベル(アンテナレベル)は、アンテナの高さでも変わります。高い場所に設置すると、受信レベルが高くなることがあります。
- 本製品は、電波が弱い地域や建物により遮へいされた場所など電波状況が悪い地域では、ブロックノイズが発生したり、良好に受信できない場合があります。また、設置後に建物などの環境が変化したことにより受信できなくなる場合があります。特に室内は電波状況が不安定なため、良好な受信が出来る場所を選んで設置してください。
- 電気器具や自動車のイグニッションノイズなどの雑音発生源からなるべく遠い場所を選んで設置してください。
- 雨天・降雪・強風など、天候の悪いときは危険ですので取付作業は行わないでください。
- 取付け作業中にベランダ金具などが落下した場合、けがの危険性がありますのでサンダルなどでの作業はおやめください。
- 海岸地域では、潮風が直接アンテナに当たらない場所を選んで取付けてください。著しい発錆による故障の原因となります。
- 7C以上の同軸ケーブルを使用する場合は、ピン付きコネクタをご使用ください。
- 本製品にDC+15Vは供給しないでください。故障の原因となります。

◆ 室内設置の方法

※室内用スタンド使用時は、水平偏波受信専用です。

① 本体下面にスタンドを差込みます。
② スナップ付き差込み部がカチッというまで、裏面方向にスタンドを引いてください。
③ プラグ付ケーブルなどで本体裏面の出力端子と地上デジタル放送対応テレビを接続してください。
④ 電波到来方向に本体表面を向け、良好に受信できる場所に設置してください。

室内用スタンドの取付け

④
電波到来方向
出力端子
プラグ付ケーブル（別売）
地上デジタル放送
対応テレビなど
③
同軸ケーブル（別売）
室内用スタンド

⚠注意

設置の際は水平で、安定した場所を選んでください。万一アンテナが転倒・落下しても安全な場所に設置してください。
ケーブル接続後は、人や物が引っかからないよう同軸ケーブルの引き回しに注意してください。

※ 電波到来方向の窓がシャッターなどの金属で遮へいされていると、良好な受信が出来なくなる場合があります。電波到来方向を見通せる窓にシャッターなどがない場所を選んで、最適な向きを探してください。また、室内で良好な受信が出来ない場合は屋外に取付けてください。

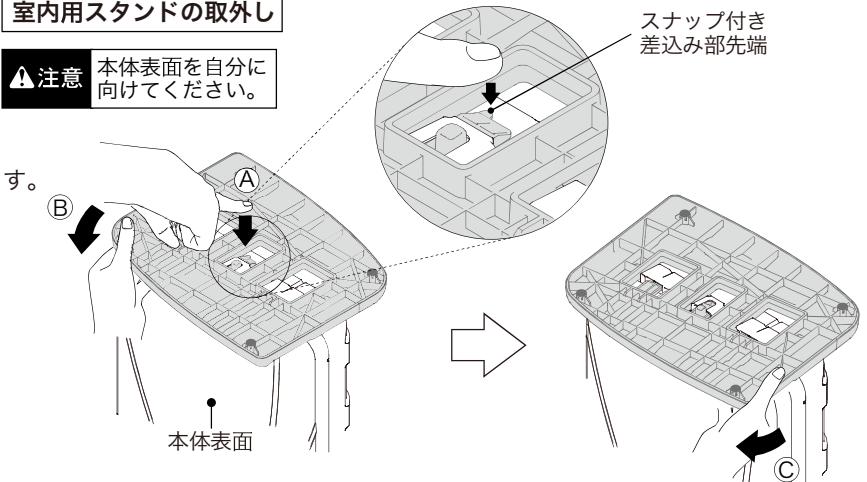
・室内スタンドを取り外す場合は、本体表面を自分に向けて、
Ⓐスナップ付き差込み部の先端を人差し指で押し、
Ⓑスタンドの左端を持ち、矢印方向にずらすとスナップ付き差込み部が外れます。
Ⓒスタンド右端も矢印方向にずらし、スタンドを取外します。

⚠注意

スタンドを取外すときに、本体とスタンドの間で指をはさむ恐れがあるため、手、指の方向・動作は必ず右図と同じ状態で行ってください。

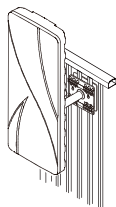
室内用スタンドの取外し

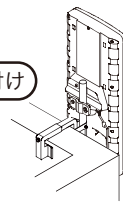
⚠注意 本体表面を自分に向けてください。

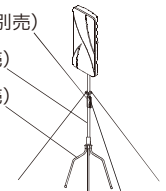
スナップ付き
差込み部先端
Ⓐ
Ⓑ
Ⓒ
本体表面

◆ 屋外取付けの方法

取付け例

ベランダ格子取付け

ベランダ・壁面取付金具
[BK-S20 等（別売）]

コンクリートベランダ取付け

コンクリート手すり
はさみ込み金具
[BS-KK1（別売）]

※高所への取付けは、
技術と経験が必要です。
工事店等へご依頼ください。

マストカプラ（別売）
マスト（別売）
屋根馬（別売）

・落下の危険のない所、設置場所の強度が十分な場所を選んでください。
・転倒などによりケガの原因となることがありますので、作業台などの使用はおやめください。必ず手の届く範囲内に設置してください。
・本体が破損する原因となることがありますので、取付け後、本体側面とベランダ格子や壁との距離は、15mm以上離れていることを確認してください。

取付けのまえに	・近隣の家屋に取付いているアンテナの方向を参考に、電波到来方向（送信所の位置）と偏波面（水平偏波又は垂直偏波）を確認します。 ・電波到来方向に障害物がない場所を選定すると、受信レベルが得られやすくなります。

◆ 屋外取付けの方法

水平偏波で使用の場合（例：ベランダ格子取付け）

① 六角組ボルトでマストバンドを本体に仮組みします。
② 同軸ケーブル（別売）に F 形接栓（別売）、防水キャップを取付けます。
・この取扱説明書の「防水キャップの取付け方法」を参照のうえ、防水キャップを取付けてください。
③ 出力端子に同軸ケーブルを接続します。
・F 形接栓を取付ける際は、軽く手で締付けたあとスパナなどで軽く締付けてください。
（適正締付けトルク：1.0 ～ 2.0N・m）
・F 形接栓を締付けても出力端子ネジ部が見えますが、無理に締込まないでください。
・防水キャップはカチッと音がするまで差込んでください。
④ 同軸ケーブルを地上デジタル放送対応テレビなどのアンテナ入力端子に接続します。
・落下防止のため、本体をベランダ手すりなど固定物とひもで結びます。
・本体を手で持ってベランダの内側で上・下、左・右に位置を変えながら、地上デジタル対応テレビなどで受信できることを確認し、アンテナを取付ける位置を決めてください。
※ 電波到来方向に表面を向けて持ってください。
⑤ 落下防止のため、ベランダ金具（別売）をベランダ手すりなど固定物とひもで結びます。次に、ベランダ金具をベランダ格子に固定してください。ベランダ金具のマスト部に、マストバンドでアンテナを仮固定してください。
※ 同軸ケーブルが下側になるよう取付けてください。
⑥ 表面を電波到来方向に向け、左右に動かして受信レベルが最大になるよう方向を調整します。
⑦ 調整が終わったら、六角組ボルトを左右均等に締付けてください。
（適正締付けトルク：2.0～3.0N・m）

⚠注意
アンテナや工具などを落下させると、けがの原因になることがありますので、取付けにあたっては、必ずアンテナや工具などはひもでベランダなどと結んで落下防止を行ってください。落下防止用ひもは、別途丈夫なものをご用意ください。

⚠注意
各部のネジ類の過度な締付けは、本体を破損させますのでご注意ください。

⚠注意
ベランダ金具などのマスト部に取付ける場合、直線部分に取付けてください。曲線部分に取付けると、本体の破損や落下の原因となることがあります。

ベランダ金具マスト部
直線部分
曲線部分

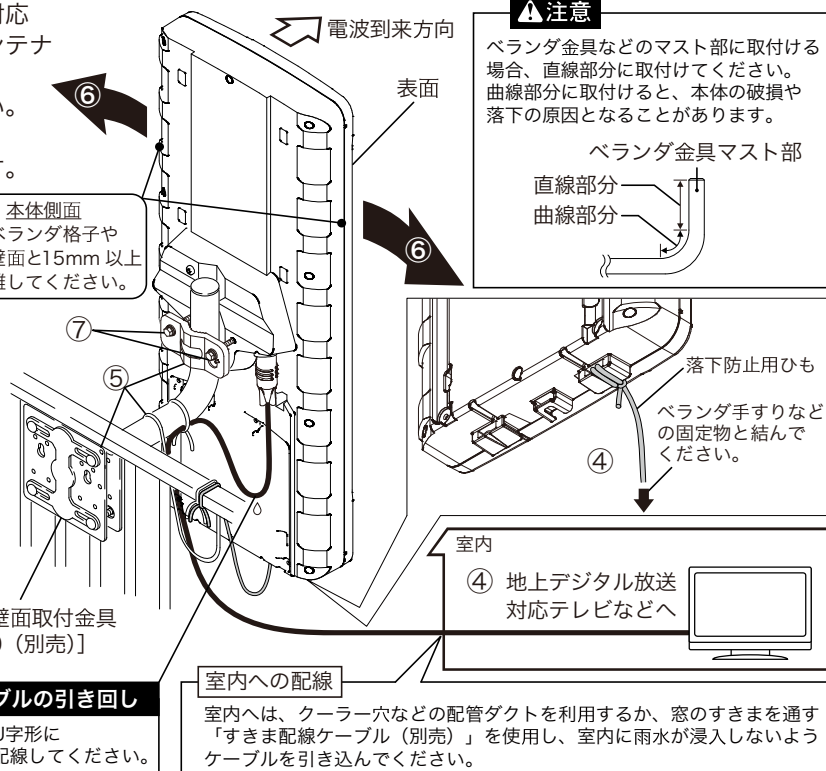
電波到来方向
表面
⑥
⑥
本体側面
※ベランダ格子や壁面と15mm 以上離してください。
⑦
⑤
ベランダ・壁面取付金具［BK-S20（別売）］

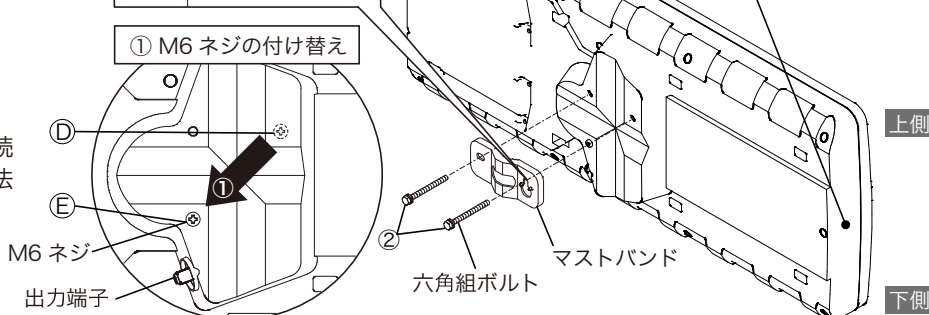
室内
④ 地上デジタル放送対応テレビなどへ

⚠注意

スパナは頭部付近を持ち、軽く締付けてください。長く持って強く締付けると本体が破損するおそれがあります。

同軸ケーブルの引き回し
ケーブルをU字形にたるませて配線してください。

室内への配線
室内へは、クーラー穴などの配管ダクトを利用するか、窓のすきまを通す「すきま配線ケーブル（別売）」を使用し、室内に雨水が浸入しないようケーブルを引き込んでください。

垂直偏波で使用の場合（例：ベランダ格子取付け）

① 本体裏面の M6 ネジを付け替えます。
Ⓓ からⒺへ位置を変更してください。
（適正締付けトルク：1～2N・m）
※ 雨水浸入防止のため、M6 ネジは必ず取付けてください。
② 六角組ボルトでマストバンドを本体に仮組みします。
③ その他の取付け方法やケーブル接続に関しては、水平偏波の取付け方法を参照してください。
※ ベランダ金具に仮固定する際は、同軸ケーブルが下側になるよう取付けてください。

この製品は今後予告なく形状及び特性を変更することがあります。

八木アンテナ株式会社
〒337-8502　埼玉県さいたま市見沼区蓮沼1406
http://www.yagi-antenna.co.jp

■ 製品に関するお問い合せ ■
048-687-8198
ご利用時間(土・日・祝日・弊社休業日を除く)
9:00～12:00　13:00～17:00

M300349732-12.11